

(株)藤里開発公社の経営状況について

株式会社藤里開発公社の経営状況について、6月の議会定例会で報告されましたので公表いたします。

平成26年度藤里開発公社部門別損益計算書 (H26.4~H27.3)

(単位：千円)

科 目	ホテル	健康保養館	加工センター	白神山水 生産販売	本 部	合 計
売 上	81,219	31,953	37,010	96,720	0	246,902
加工手数料	0	0	1,327	0	0	1,327
売 上 計	81,219	31,953	38,337	96,720	0	248,229
期首在庫	3,777	672	9,581	9,853	0	23,883
当期仕入	33,814	9,007	20,017	22,263	0	85,101
期末在庫	1,733	482	9,886	4,769	0	16,870
売上原価	35,858	9,197	19,712	27,347	0	92,114
売上総利益	45,361	22,765	18,625	69,373	0	156,115
一般管理費	68,248	45,578	28,827	59,253	17,834	219,740
営業利益	△22,887	△22,822	△10,202	10,120	△17,834	△63,625
営業外収入	1,589	1,540	620	1,551	15	5,315
営業外費用	0	0	0	0	0	0
経常利益	△21,298	△21,282	△9,582	11,671	△17,819	△58,310
特別損益	0	0	0	0	0	0
税引前当期純利益	△21,298	△21,282	△9,582	11,671	△17,819	△58,310
法人税等	0	0	0	0	300	300
当期純利益	△21,298	△21,282	△9,582	11,671	△18,119	△58,610

※6月議会定例会で報告した資料を編集して作成しています。

●ホテル（売上高81,219千円、前年度比83.8%、15,682千円減）

前年8月の豪雨災害による白神観光ルートの遮断が続き、日帰り客・宿泊客の確保に試練を強いられましたが、ホテル独自のイベント開催や従来より利用いただいている各種団体のご厚意により、宿泊客は前年度比175名減、3,170名の結果となりました。改めて、町民の皆様はじめ近隣市町村の皆様や各種団体の方々に感謝申し上げます。

●健康保養館（売上高31,953千円、前年度比97.9%、683千円減）

館内のリニューアル、LED照明によって明るくきれいになりました。また、燃料費削減に向けてエコノマイザーを導入し、灯油の消費量は前年より減少しました。誘客作戦として無料送迎バスを運行し、たくさんの方に利用されています。

●加工センター（売上高38,337千円、前年度比117.4%、5,672千円増）

白神ラムの販売先との交渉や加工品づくりの研究に励んでまいりました。今後も白神ラムのブランド化を進め、売上増を図ってまいります。ホテルで賞味会などを実施し、宣伝に努めています。都会向けの乾燥野菜の受注が多くなり、特に横倉産のセリは好評を得ています。

●白神山水生産販売（売上高96,720千円、前年度比80%、23,844千円減）

秋田デスティネーション・キャンペーンの終了に伴い、大幅な売上減となりました。新しい取引先の確保や「無洗米と水」のコラボなど、新商品を企画して売上の向上に努めます。